

第39期 中間事業報告書

平成14年4月1日から平成14年9月30日まで



株式会社 **アールエス物流**

株主の皆様へ



初冬の候、株主の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。ここに『第39期中間事業報告書』をお届けするにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

当中間期の我が国経済は、一部で生産や輸出などに改善の兆しが見られたものの、米国経済の先行き懸念、デフレ進行などにより、厳しい状況が続きました。

当社及びグループ各社は当面の利益確保を最優先課題とし、人員計画の適性化など事業運営の効率化に取組み、体質の強化を図ってまいりました。

また、顧客のSCM（サプライ・チェーン・マネジメント）ニーズとグローバルな総合物流ニーズに対応した物流商品の開発と、専門分野に特化した総合物流事業の技術とノウハウを活かした提案活動を継続してまいりました。

顧客のグローバルなニーズに対応するため、フォーディング業務の自営化を推進するとともに、天津泰達国際倉儲運輸の大連支店の営業開始、広東アルプス物流の倉庫棟竣工など拠点・ネットワークの拡充に努めてまいりました。

お蔭様をもちまして、当中間期の連結売上高は前年同期に比べ16%増の190億円に、営業利益は前年同期比28%増の17.7億円となりました。株主の皆様のご支援にお応えすべく、中間配当金につきましては、1円50銭増配し、7円50銭とさせて頂きました。

さて既にスタートしております下期でございますが、景気の低迷が続く中、顧客の海外生産展開やSCMニーズに基づく合理化志向はますます高まっております。

このような環境下、当社及びグループ各社は引き続き専門物流分野に特化した総合物流事業を展開し、グローバルな物流運用技術力とノウハウを高め、顧客ニーズに適した物流サービスを提供してまいります。

また、総合物流企業としての各事業の内部体質の強化に努め、グローバルでの業域の拡大と利益の確保を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げます。

平成14年12月

代表取締役社長

安間洋一

営業の概況(連結)

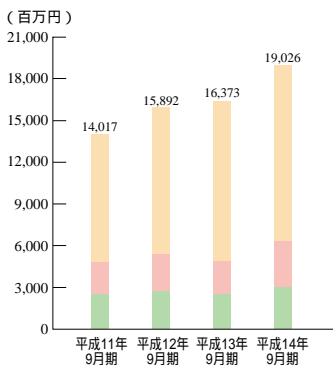
ハイライト

	平成14年 9月期	平成13年 9月期	平成12年 9月期
	百万円	百万円	百万円
売上高	19,026	16,373	15,892
国内物流事業	12,740	11,404	10,533
国際物流事業	3,230	2,410	2,600
商品販売事業	3,055	2,559	2,759
経常利益	1,732	1,374	1,396
中間純利益	990	684	826
1株当たり中間純利益(円)	60.69	41.89	55.68
株主資本中間純利益率(%)	7.6	5.9	8.1
売上高中間純利益率(%)	5.2	4.2	5.2
総資産	29,341	26,990	25,467
株主資本	13,333	11,986	10,616
株主資本比率(%)	45.4	44.4	41.7
1株当たり株主資本(円)	816.68	733.86	714.95
設備投資額	989	986	690
減価償却実施額	441	349	340
中間期末従業員数(名)	1,767	1,580	1,329

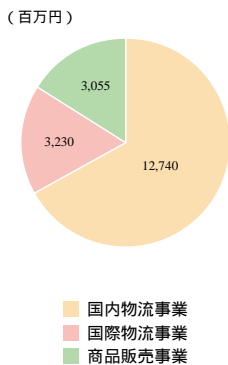
セグメントの営業概況(平成14年4月1日~平成14年9月30日)

- 国内物流事業** 当社の顧客である電機関連メーカーの在庫調整の完了やAV・ゲーム、車載関連などの好調を受けるとともに、顧客のSCMニーズに対応することにより部品物流分野の取扱貨物量は増加致しました。また、消費物流分野の物流サービスも生協及び一般顧客からの流通加工、個配運送などの受託業務の拡大により大幅な受託量の増加となりました。これらの結果、当中間期の売上高は12,740百万円と前年同期に比べ1,336百万円の増加となり、営業利益は966百万円(同141百万円増加)となりました。
- 国際物流事業** 電子部品メーカーなどの中国を中心とした海外生産シフトとそれに伴う物流軌道の変化などに対応し受託貨物量の拡大となりました。これらの結果、売上高は3,230百万円と前年同期に比べ819百万円の増加となり、営業利益は696百万円(同214百万円増加)となりました。
- 商品販売事業** 国内外の拡販などにより売上高は3,055百万円と前年同期に比べ495百万円の増加となり、営業利益は110百万円(同32百万円増加)となりました。

売上高の推移

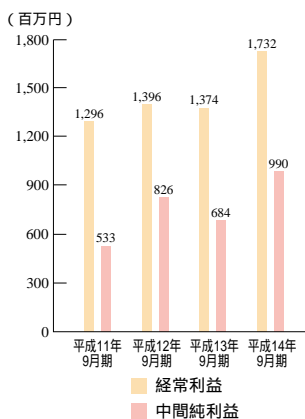


売上の構成

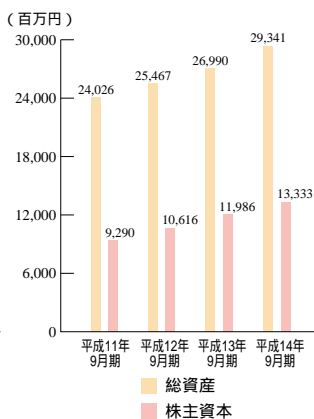


平成14年 9月期

経常利益と中間純利益



総資産と株主資本



中間連結貸借対照表

科目	平成14年9月期	平成14年3月期
	(平成14年9月30日現在)	(平成14年3月31日現在)
(資産の部)	百万円	百万円
流動資産	13,138	11,736
現金及び預金	5,169	4,305
受取手形及び営業未収金	6,436	6,119
繰延税金資産	362	300
その他	1,184	1,027
貸倒引当金	14	15
固定資産	16,202	15,775
有形固定資産	13,918	13,452
建物及び構築物	6,311	6,538
機械装置及び運搬具	817	724
工具器具備品	290	296
土地	5,887	5,887
建設仮勘定	611	5
無形固定資産	675	723
連結調整勘定		1
その他	675	721
投資その他の資産	1,608	1,599
投資有価証券	398	417
繰延税金資産	238	214
その他	992	992
貸倒引当金	21	24
資産の部合計	29,341	27,511
(負債の部)	百万円	百万円
流動負債	9,049	8,375
支払手形及び営業未払金	3,440	2,934
短期借入金	1,953	2,071
賞与引当金	719	578
その他	2,935	2,790
固定負債	5,867	5,431
長期借入金	5,181	4,756
繰延税金負債	5	6
退職給付引当金	308	301
役員退職慰労引当金	346	368
連結調整勘定	1	
その他	23	
負債の部合計	14,916	13,807
少数株主持分	1,090	1,010
(資本の部)		
資本金	1,494	1,494
資本剰余金	1,440	1,440
利益剰余金	10,257	9,382
其他有価証券評価差額金	53	65
為替換算調整勘定	92	313
自己株式	3	2
資本の部合計	13,333	12,694
負債・少数株主持分及び資本合計	29,341	27,511

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

科目	平成14年9月期	平成13年9月期
	(H14.4.1 - H14.9.30)	(H13.4.1 - H13.9.30)
	百万円	百万円
売上高	19,026	16,373
売上原価	16,156	13,889
販売費及び一般管理費	1,096	1,098
営業利益	1,773	1,385
営業外収益	47	63
営業外費用	88	74
経常利益	1,732	1,374
特別利益	197	1
特別損失	15	49
税金等調整前中間純利益	1,913	1,326
法人税・住民税及び事業税	835	567
法人税等調整額	77	31
少数株主利益	164	106
中間純利益	990	684

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結剰余金計算書

	平成14年9月期	平成13年9月期
	(H14.4.1 - H14.9.30)	(H13.4.1 - H13.9.30)
	百万円	百万円
連結剰余金期首残高		8,275
連結剰余金増加高		
連結剰余金減少高		114
中間純利益		684
連結剰余金中間期末残高		8,845
(利益剰余金の部)		
利益剰余金期首残高	9,382	
利益剰余金増加高	990	
利益剰余金減少高	116	
利益剰余金中間期末残高	10,257	

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

	平成14年9月期	平成13年9月期
	(H14.4.1 - H14.9.30)	(H13.4.1 - H13.9.30)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,005	1,296
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,172	817
財務活動によるキャッシュ・フロー	215	363
現金及び現金同等物に係る換算差額	148	85
現金及び現金同等物の増加額	899	201
現金及び現金同等物の期首残高	4,057	4,007
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,957	4,208

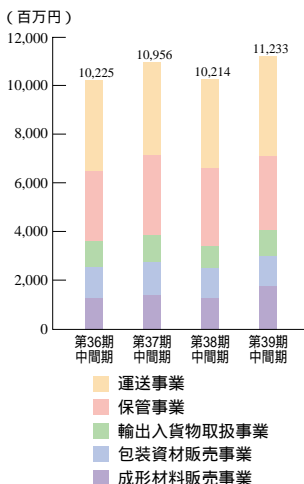
(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

営業の概況(単独)

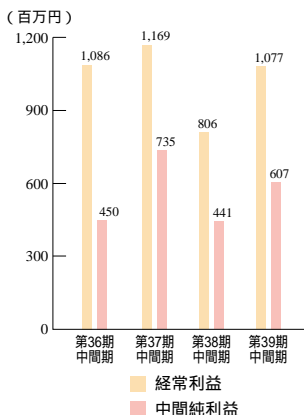
ハイライト

	第39期 中間期	第38期 中間期	第37期 中間期
	百万円	百万円	百万円
売上高	11,233	10,214	10,956
運送事業	4,030	3,608	3,818
保管事業	3,113	3,193	3,252
輸出入貨物取扱事業	1,068	918	1,126
包装資材販売事業	1,217	1,204	1,353
成形材料販売事業	1,804	1,289	1,405
経常利益	1,077	806	1,169
中間純利益	607	441	735
1株当たり中間純利益(円)	37.18	27.03	49.52
株主資本中間純利益率(%)	5.4	4.2	7.6
売上高中間純利益率(%)	5.4	4.3	6.7
1株当たり中間配当額(円)	7.50	6.00	6.00
総資産	21,109	20,732	20,404
株主資本	11,583	10,740	10,087
株主資本比率(%)	54.9	51.8	49.4
1株当たり株主資本(円)	709.46	657.55	679.29
設備投資額	82	818	370
減価償却実施額	236	222	220
中間期末従業員数(名)	510	526	503

売上高の推移



経常利益と中間純利益



中間貸借対照表

科目	第39期中間期末	第38期末
	(平成14年9月30日現在)	(平成14年3月31日現在)
(資産の部)	百万円	百万円
流動資産	8,033	6,778
現金及び預金	2,508	1,686
受取手形	596	1,195
営業未収金	3,797	2,832
たな卸資産	103	100
繰延税金資産	289	232
その他	741	733
貸倒引当金	2	1
固定資産	13,076	13,183
有形固定資産	9,939	10,098
建物	4,453	4,594
土地	5,004	5,004
その他	481	500
無形固定資産	315	311
投資その他の資産	2,821	2,773
投資有価証券	393	414
繰延税金資産	94	65
その他	2,336	2,296
貸倒引当金	2	3
資産合計	21,109	19,962
(負債の部)	百万円	百万円
流動負債	5,814	5,046
支払手形	1,879	1,464
営業未払金	1,091	1,082
短期借入金	1,266	1,301
未払法人税等	534	112
賞与引当金	360	360
その他	682	725
固定負債	3,712	3,812
長期借入金	3,396	3,502
退職給付引当金	125	124
役員退職慰労引当金	190	185
負債合計	9,526	8,859
(資本の部)		
資本金	1,494	1,494
資本剰余金	1,440	1,440
利益剰余金	8,599	8,104
其他有価証券評価差額金	53	65
自己株式	3	2
資本合計	11,583	11,102
負債・資本合計	21,109	19,962

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
中間財務諸表等規則ベースにて作成しております。

中間損益計算書

科目	第39期中間期	第38期中間期
	(H14.4.1～H14.9.30)	(H13.4.1～H13.9.30)
	百万円	百万円
売上高	11,233	10,214
売上原価	9,314	8,545
販売費及び一般管理費	888	883
営業利益	1,029	784
営業外収益	104	70
営業外費用	57	49
経常利益	1,077	806
特別利益	0	0
特別損失	12	48
税引前中間純利益	1,065	757
法人税・住民税及び事業税	535	295
法人税等調整額	77	20
中間純利益	607	441
前期繰越利益	255	254
中間未処分利益	862	695

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

トピックス

広東アルプス物流有限公司 新倉庫竣工

2000年1月設立の広東アルプス物流有限公司は、これまで倉庫を借りて運営を行っておりましたが、この度（本年7月）新倉庫を竣工致しました。

新倉庫は敷地面積20,000㎡、3階建て倉庫面積10,800㎡の規模で、広東省東莞市の長安税関の直ぐ近くという絶好の立地条件にあります。

これに伴い開業式を開催致しましたが、当日は長安鎮共産党副書記、広東省国際貨運代理協会会長ら地元政府の要人を始め、来賓の方は160名に達する盛大なものとなりました。

広東アルプス物流はアルプス物流香港と長安鎮對外經濟發展總公司、東莞五金鉸産進出口公司の3社の合併会社です。既に国際貨運代理ライセンス及び代理通関ライセンスを取得しておりますが、これは広東省の日系合併企業としては初のケースとなります。今後も監管倉庫や保税倉庫のライセンスの取得を計画しており、フォワーディング業務の強化を図ってまいります。

電子部品メーカーが集中するこの地域において、総合物流企業としてより良いサービスを提供し、今後の事業の拡大を図ってまいります。

広東アルプス物流有限公司概要

敷地面積：20,000㎡

倉庫面積：10,800㎡

所在地：広東省東莞市長安鎮對外經濟發展總公司工業城

T E L：86 - 769 - 541 - 0666

F A X：86 - 769 - 541 - 0633



広東アルプス物流開業式 倉庫棟全景

日本における航空貨物混載事業を開始

当社グループでは、航空貨物混載事業をこれまで中国にて先行して行っておりましたが、本年10月1日より日本におきましても、当社東京港センター及び成田空港隣接の東京港センター成田出張所で開始致しました。

当社は本年3月にIATA（国際航空運送協会）加盟を果たし、8月に国土交通省より混載事業ができる「第二種利用運送事業」の認可を取得致しました。

航空貨物混載事業は、不特定多数の荷主に対し、自らが運賃を設定して運送契約を結び、同一方向の貨物を一括して大口貨物として、自らが荷送人として航空会社と運送契約を結ぶものです。

中国（上海、天津、大連）向けに事業を開始しましたが、12月からは香港・アセアン（シンガポール、マレーシア）向け、来年以降は更に北米向け、欧州向けと順次ネットワークを拡充していく計画です。

またこの下期には日本・中国からの混載貨物の米国での受け皿機能として、米国ロサンゼルス近隣のホーソン市に新会社を設立することと致しました。

電子部品物流の軌道が変化する中、多様化する顧客ニーズに応えるべく、今後も総合物流企業として態勢強化を図ってまいります。

成田出張所概要

所在地：千葉県成田市取香字天浪800番地

新東京国際空港 貨物管理ビル604号室

T E L : 0476 - 30 - 3585

F A X : 0476 - 30 - 3586



成田出張所 外観

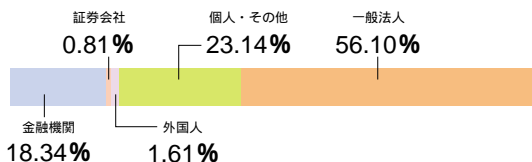
株式の概況 (平成14年9月30日現在)

発行済株式総数 16,335,000株

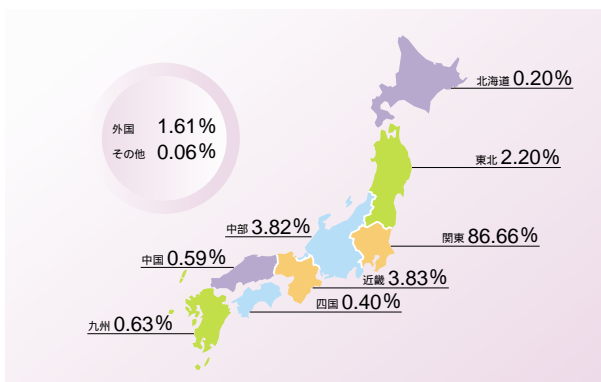
株主数 1,899名

株式分布状況

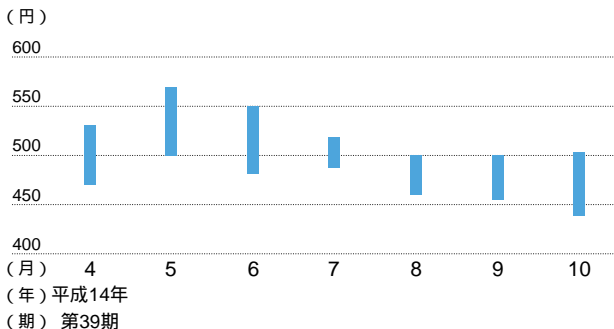
所有者別



地域別



株価の推移



事務所所在地

本 社	〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町1756	TEL045-531-4133
古川営業所	〒989-6233 宮城県古川市桜ノ目字新高谷地364-5	TEL0229-28-4131
仙台営業所	〒983-0034 宮城県仙台市宮城野区扇町3-10-3	TEL022-782-3180
小名浜営業所	〒971-8124 福島県いわき市小名浜住吉字不毛4-7	TEL0246-58-8151
郡山営業所	〒969-1104 福島県安達郡本宮町大字荒井字北ノ内60-5	TEL0243-34-4111
新潟営業所	〒954-0111 新潟県見附市今町8-6-1	TEL0258-61-4181
羽生営業所	〒348-0016 埼玉県羽生市大沼2-49	TEL048-565-1561
高崎営業所	〒375-0017 群馬県藤岡市篠塚72-2	TEL0274-24-5611
成田営業所	〒289-1602 千葉県山武郡芝山町菱田1163	TEL0479-70-9325
横浜営業所	〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町1767	TEL045-531-4135
長野営業所	〒399-4511 長野県上伊那郡南箕輪村字北原1634-286	TEL0265-78-7992
静岡営業所	〒437-0012 静岡県袋井市国本1304-1	TEL0538-44-3450
名古屋営業所	〒486-0811 愛知県春日井市東山町字東山2345	TEL0568-85-1030
大阪営業所	〒567-0868 大阪府茨木市沢良宜西4-18-20	TEL072-634-4551
東京港センター	〒143-0001 東京都大田区東海4-9-12	TEL03-3790-0056
盛岡出張所	〒028-4131 岩手県岩手郡玉山村大字芋田下芋田10	TEL019-682-1074
相馬出張所	〒979-2611 福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺字中城63	TEL0244-62-4555
成田出張所	〒286-0106 千葉県成田市取香字天浪800 新東京国際空港貨物管理ビル604	TEL0476-30-3585

国内法人

株式会社流通サービス	〒340-0032 埼玉県草加市遊馬町862-1	TEL048-922-7221
株式会社流通運輸	〒340-0032 埼玉県草加市遊馬町769-1	TEL048-922-7221

海外法人

天津泰達国際倉儲運輸有限公司
アルプス物流（上海）有限公司
広東アルプス物流有限公司
アルプス物流香港有限公司
アルプス・ナイガイ・ロジスティクス（マレーシア）SDN . BHD.
アルプス・ロジスティクス（シンガポール）株式会社

取締役および監査役 (平成14年12月9日現在)

代表取締役会長	長 迫 令 爾
代表取締役社長	安 間 洋 一
常 務 取 締 役	西 村 善 七
取 締 役	片 岡 政 隆
取 締 役	沓 澤 虔太郎
取 締 役	川 添 藤 夫
取 締 役	山 本 勝 茂
取 締 役	石 橋 紘 也
取 締 役	小 宮 浩
取 締 役	堀 田 幸 治
取 締 役	横 山 日出雄
常 勤 監 査 役	福 山 健 造
監 査 役	加 藤 誠 一
監 査 役	米 田 暁
監 査 役	竹之内 明

会社の概要 (平成14年9月30日現在)

社名	株式会社アルプス物流
英文社名	ALPS LOGISTICS CO., LTD. 〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町1756 TEL.045-531-4133(代表)
設立	昭和39年7月2日
資本金	14億9,404万円
社員数	510名
運行車両数	375台
倉庫面積	148,128㎡
主な事業内容	1. 貨物自動車運送事業 2. 貨物運送取扱事業 3. 保管事業 4. 輸出入貨物取扱事業 5. 通関業 6. 航空運送代理店業 7. 包装資材販売事業 8. 成形材料販売事業 9. 金属回収事業 10. 保養施設の運営管理事業
ホームページアドレス	http://www.alpsbutsuryu.co.jp/

株主メモ

決算期	年1回 3月31日
定時株主総会	6月下旬
株主確定基準日	定時株主総会・利益配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 その他予め公告する日時
公告掲載新聞	日本経済新聞
上場証券取引所	東京証券取引所市場第2部
名義書換代理人	中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱所	中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL.03-3323-7111(代表)
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店、全国各支店

